

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/01/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.94	0.00
JPY/THB	0.2419	-0.0004
USD/JPY	144.48	0.25
EUR/THB	38.19	-0.08
EUR/USD	1.0931	-0.0019
USD/CNH	7.184	0.021
SGD/THB	26.23	-0.08
AUD/THB	23.37	-0.11
USD/INR	83.12	-0.02
USD Index	102.57	0.36

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.440	-0.018
10Y (THB)	2.753	-0.030
5Y (USD)	3.970	-0.018
10Y (USD)	4.013	-0.017

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,033.0	-0.5
WTI (Oil)	72.24	1.47
Copper	8,369.5	-78.5

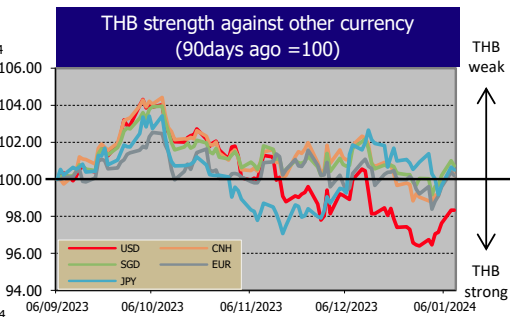
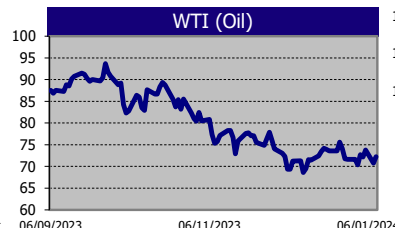
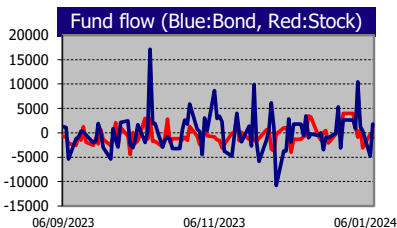
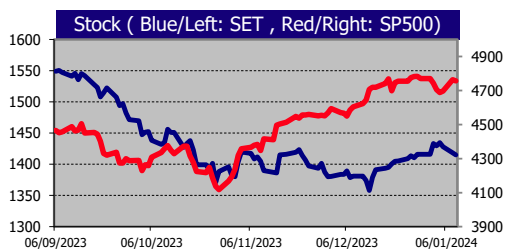
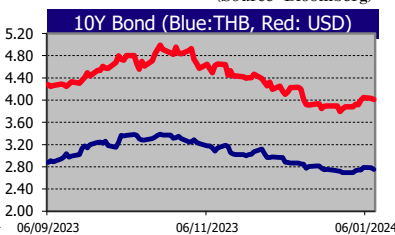
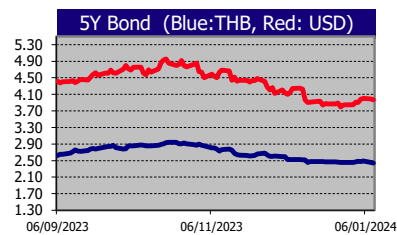
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,414.93	-3.52
NIKKEI (JP)	33,763.18	385.76
DOW (US)	37,525.16	-157.85
S&P500 (US)	4,756.50	-7.04
SHCOMP (CN)	2,893.25	5.71
DAX(GER)	16,688.36	-28.11

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,006)	-735.1
Bond net flow	1,785	6575.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは変わらず。34パーツ台後半で取引を開始。オンショア市場は新規材料に乏しく、狭いレンジ内を推移。終盤に35パーツ台にワンタッチ乗せる場面もあったが、34パーツ台に押し返された。海外時間、米11月貿易収支には反応薄く、引き続きオンショア市場と同様の小幅な動きとなり、前日比変わらずの34.94レベルで終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。144円台前半で取引を開始。発表された12月東京コアCPIは予想と一致。指標のインパクトは無かったものの、下落が続いて仲値後には143円台半ばへ。その後は特に材料が無かったために、バンコク時間の終盤には下げ幅を取り戻した。海外時間、米3年債入札が堅調で金利低下するも、終盤には米金利が下げ幅を縮小。ドル円も144.48と前日比小幅に円安で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今年から始まったNISAの制度変更もあってか祝日明けとなった9日の日経平均は34年ぶりの高値を更新、本日もさらに高値を更新、米株に比して出遅れ感もあるため上昇余地はありそうです。この動きの一つには日銀の政策変更に対する後ずれ期待もあります。株にとってプラスに作用しているようですが為替への影響では、想定よりも時間をかけて判断をすることになると、賃金上昇を確認する蓋然性は高いもののその間にCPIの伸びが鈍化してくると判断がより難しくなる可能性があり、日銀の動きを想定した円高は徐々に修正されるため円安要因となり得ると考えます。一方でFedの利下げ期待は円高要因であり年内に75bpの利下げが既定路線とされていますがこちらの織り込みの変化にも注意しておきたいところです。(塩谷)